
第 123 回日本精神神経学会学術総会

ランチョンセミナー・イブニングセミナー・
スポンサードシンポジウム
(共催セミナー)
趣意書



2027 年 6 月 24 日 (木) ~ 26 日 (土)
名古屋国際会議場

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生

ご 挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2027年（令和9年）6月に名古屋市において開催予定の、第123回日本精神神経学会学術総会の会長を務めさせていただくこととなりました。本総会は、Covid-19パンデミックを経てAIが台頭する世界や日本が大きな転換期を迎える中で開催されます。この激動の時代において、精神医学が果たすべき役割を再定義し、学会のさらなる発展に寄与する場となるよう、準備を進めております。

日本は2050年に総人口がピーク時の約75%まで減少し、高齢化率が40%を超えるという、人類史上未だ経験のない急速な人口減少と高齢社会に直面しています。経済の低成長や格差拡大が懸念される中、労働生産性の向上やデジタル化、AI技術の導入、そしてリスクリングが強く求められています。これらの社会活動を支える根幹こそが「精神の健康」であり、その重要性は加速度的に高まっています。医師の働き方改革を含め、私たち医療従事者も新しい社会のあり方に適合していかなければなりません。

本総会のテーマと「5つの柱」

本総会のメインテーマは「精神医学・医療における未来への羅針盤づくりのために」です。日本の精神医療が誇るユニバーサルケアと高い水準を維持しつつ、医療の枠を超えて社会発展に資する活動を展望できるよう、以下の「5つの柱」をプログラムの軸に据え、議論を深めてまいります。

1. 精神医学研究を基盤にした精神医療の進展
科学的根拠に基づいた最先端の研究成果を、いかに実臨床の場へと還元し、医療の質を向上させていくかを追求します。
2. 診断・治療に加え予防を含めた社会とのコミュニケーション
単なる病気の克服に留まらず、発症前の予防から社会復帰までを見据え、社会全体と双方向の対話を構築することが不可欠です。
3. 健康教育と啓発
精神疾患に対する正しい理解を広め、偏見を打破するための教育活動と、社会に対する積極的な啓発活動を推進します。
4. 医療インフラの整備
人口減少・高齢化社会においても、持続可能で高品質な医療を提供し続けるための新しい医療提供体制のあり方を展望します。
5. 医療倫理と患者権利の保護
高度な医療技術やAIが導入される時代だからこそ、医療の根幹である倫理観と、患者の皆様の権利をいかに守り抜くかが問われています。

これらの要素は何一つ欠かすことのできないものであり、本総会が未来に向けた確かな「羅針盤」を創り出す場となることを目指します。

持続可能な総会運営と学びの場

学術プログラムにおいては、会員の皆様が効率的に、かつ深く学べるよう、最新最先端の内容をコンパクトに提供することを重視いたします。会場となる名古屋市は、2026年開催のアジア競技大会およびアジアパラ競技大会に向けた再開発が着実に進行しており、メイン会場の名古屋国際会議場も大規模な改修を経て、2027年4月にリニューアルオープンする予定です。宿泊施設や交通インフラを含め、新しく生まれ変わった名古屋の地で、会員の皆様をお迎えできることを大変嬉しく思っております。運営面では、愛知県精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、そして愛知県・名古屋市といった関係各所と強固な連携体制を構築しております。

以上の第123回学術総会の成果達成のためには、学術団体である当学会と関連企業との交流を図ることは極めて重要と考えます。つきましては、諸経費ご多端の折恐縮でございますが、本学術総会の趣旨と意義にご理解をいただき、ぜひともランチョンセミナー・イブニングセミナー・スポンサードシンポジウムへのご賛同を賜りたく存じます。

本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のご発展と一層のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

2026年9月吉日

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生



開 催 概 要

1. 学 会 名 称： 第 123 回日本精神神経学会学術総会
The 123rd Annual Meeting of the Japanese Society of Psychiatry and Neurology
2. 会 期： 2027年 6 月 24 日（木）～26 日（土）
3. 会 場： 名古屋国際会議場
(〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
4. 開 催 形 式： 現地開催+オンデマンド配信
5. 会 長： 岩田 仲生 藤田医科大学 学長
副 会 長： 池田 匡志 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野 教授
安藤 琢弥 一般社団法人愛知県精神科病院協会 会長
事 務 局 長： 大河内 智 藤田医科大学医学部精神神経科学講座 准教授
副事務局長： 齋藤 竹生 藤田医科大学医学部精神神経科学講座 准教授
6. テ ー マ： 精神医学・医療における未来への羅針盤づくりのために
To Craft a Visionary Compass for the Future of Psychiatric and Medical Practice.
7. ウェブサイト： <https://www.congre.co.jp/jspn123/>
8. プ ロ グ ラ ム： 特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題（口演・ポスター）、市民公開講座、共催セミナー 他
9. 参 加 人 数： 約 9,500名（予定）
10. 総会事務局： 藤田医科大学 精神神経科学講座
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98
11. 運営事務局： 株式会社コングレ
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階
TEL: 06-7653-3188（代）（受付時間：平日9:30～17:30）
E-mail: jspn123@m.congre.co.jp

『企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針』
(透明性ガイドラインについて)

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会（GE薬協）、および日本医療機器産業連合会の団体が定める「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針（透明性ガイドライン）」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を理解し、協賛会社による本会の拠出金額等の情報開示に同意します。

2026年9月吉日

第123回日本精神神経学会学術総会
会長 岩田 仲生



ランチョンセミナー・イブニングセミナー・ スポンサードシンポジウム（共催セミナー）募集要項

1. 開催形式

ランチョンセミナー・イブニングセミナー・スポンサードシンポジウム（共催セミナー）

第123回日本精神神経学会学術総会との共催となります。

※共催セミナーは、原則現地会場のみでの開催ですが、オンデマンド配信をご希望の場合は、収録配信費をオプションにて申し込み可能です。

2. 開催日時

ランチョンセミナー

2027年6月24日（木）～26日（土）の正午前後の約50～60分間

イブニングセミナー

2027年6月24日（木）～25日（金）の夕刻の約50～60分間

スポンサードシンポジウム

2027年6月24日（木）～26日（土）の約90分間

※オンデマンド配信（希望企業のみオプション）2027年7月中旬～9月末までの約2か月半（予定）

3. 会場

名古屋国際会議場

4. 共催資格

大会の趣旨をご理解いただき、日本精神神経学会の承認を得た、薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体。

5. 共催セミナーの開催趣旨とその内容について

第123回学術総会では、参加者が休憩時間帯にも効率的に、最新の知見を学べるよう、共催セミナーを実施いたします。本セミナーは、学術的かつ教育的な内容に、新たな知見を得る自己研鑽の機会を提供するとともに、学術総会の国際化および海外の著名な先生方や学会内外有識者との交流促進を目的としています。

お申し込みいただきました企業・団体につきましては、共催セミナーに関する検討班の審査を経たのち日本精神神経学会理事会にて、承認を行います。審査結果により演題名や企画主旨の再提出をお願いする場合や、共催をお断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

なお、当日会場前で配布されるチラシ・配布物につきましては、主催にて事前確認の上、承認を得た物に限ります。事前提出の詳細は、お申し込み後に改めて運営事務局よりご連絡いたします。

6. セミナー区分・共催費・募集予定枠

	セミナー区分	会場席数	共催費 (税抜き)	共催費 (税込み)	募集枠
(1)	ランチョンセミナーA	1,000席以上	2,200,000円	2,420,000円	3枠
(2)	ランチョンセミナーB	400～650席程度	1,800,000円	1,980,000円	9枠
(3)	ランチョンセミナーC	200～300席程度	1,500,000円	1,650,000円	15枠
(4)	イブニングセミナーA	400～650席程度	1,600,000円	1,760,000円	4枠
(5)	イブニングセミナーB	200～300席程度	1,300,000円	1,430,000円	4枠
(6)	スポンサードシンポジウム	200～300席程度	2,500,000円	2,750,000円	3枠

※収容人数は目安となっております。今後、座席数の制限等の指示があった場合は、座席数を減数する場合がございます。また、収録機材設置などで座席数の減数が生じた場合はご了承ください。

7. 共催費予定総額

64,400,000円（税抜き） （税込み：70,840,000円）

8. 基本仕様

1) 共催費に含まれるもの

- ① 会場費（セミナー会場および控室）
- ② 付帯設備費（学会会場と同じ仕様）
- ③ 映像機材費（学会会場と同じ仕様、映像オペレーター1名含む）

2) 共催費に含まれないもの

- ① チラシなどの製作物・広報物
- ② 座長・演者への謝礼および旅費
- ③ 控室等での飲食物
- ④ 会場で参加者に配布する弁当
- ⑤ 学会会場としての仕様でない機材費等
（オンライン登壇・オンデマンド配信用機材、録音・録画機材、同時通訳機材等）
- ⑥ 持込機材等の設営・撤去に伴う会場費
- ⑦ 看板・装飾品（会場前看板、控室前看板、氏名掲示等）
- ⑧ 運営スタッフ人件費
（進行、照明、アナウンススタッフ、資料およびお弁当の配布要員等）
- ⑨ 控室用備品（PC、プロジェクター等）

9. 座長・演者

テーマ、座長、演者については、ご希望案をお申し込み時にご記載ください。

座長・演者、講演テーマなどは基本的に運営事務局にてとりまとめいたします。

主催者にて調整する場合がありますので、運営事務局より指示があるまでは座長・演者との交渉は行わないようお願いいたします。

10. 宿泊・交通（渡航等）の手配など

座長・演者の宿泊・交通の手配につきましては、各社様にてご対応をお願いしております。

海外招聘者の滞在スケジュールは必ず運営事務局までお知らせください。

※ただし、日本精神神経学会の会員が座長・演者の場合、会員旅費規定により共催セミナー以外の学術総会に参加する場合は交通費・宿泊費の支払いは不可とします。共催セミナーのみに参加する場合には制限はいたしません、COI開示にて明示してください。

11. プログラム集・抄録集

共催セミナーのプログラム情報（演題名、日時、会場、演者、座長、企画主旨）をプログラム集およびWeb抄録（抄録アプリ）に掲載する予定です。

共催セミナーの企画主旨は、演者の抄録ではなく、共催各社にてセミナー概要をご執筆いただければ幸いです。

企画主旨文字数：全角800文字程度

運営事務局までご提出ください。

なお、演者の抄録は掲載いたしませんので、抄録のご提出は不要です。

12. セミナー案内チラシ

運営事務局よりセミナー案内チラシの作成要項について、後日ご案内いたします。

作成要項に沿って作成いただきますようお願いいたします。

主催者および運営事務局にて原稿内容を確認させていただきますので、必ず印刷をおこなう前に運営事務局へお送りください。

13. オプションお申し込み

基本仕様機材以外のもの（各種飲食、追加機材、スタッフ等）に関しましては、2027年5月上旬に運営事務局より実施要項と申込フォームを送付いたしますので、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※お申し込み頂きました順番・内容等により調整させていただきますが、ご希望に添えない場合もありますこと、ご了承ください。

14. 会場前の看板等

タイトル入りのものを、統一表記・デザインにて有料で作成いたします。

オプションお申し込み時に申込フォームよりお申し込みください。

15. ご請求について

開催日時および会場の割り振りにつきましては、主催者にて最終決定いたします。

割り振り決定後、共催費に関する請求書を運営事務局よりお送りいたしますので、請求書発行日の翌月末までに指定銀行口座（P7参照）までお振込みください。

16. お申し込みについて

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページ「各種協賛申込」

URL：<https://www.congre.co.jp/jspn123/sponsorship.html>

お申し込み締切：2027年1月8日（金）

17. ランチョンセミナー・イブニングセミナー・スポンサードシンポジウム（共催セミナー）申し込みの取消し

申込の正式受理後は、主催者が不可抗力と認めた事故を除き、取消しは出来ません。

お振込みいただいた共催費の返金はいたしかねますので、予めご了承の程お願いいたします。

18. 変更・中止について

主催者は、不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または中止をする場合があります。

中止の場合、共催費は返金いたしますが、各社がそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

指定銀行振込口座

共催費用のお振込みは、運営事務局にて請求書を発行後、下記の銀行口座へお振込みをお願いいたします。

銀行名 みずほ銀行 本郷支店（店番号：075）
種 別 普通
口座番号 2 9 1 3 8 9 7
口座名 公益社団法人 日本精神神経学会
フリガナ コウエキシヤダンホウジン ニホンセイシンシンケイガツカイ

※ 共催費用は、請求書発行日の翌月末までに指定銀行口座までお振込みください。

※ 振込手数料は、お申込者負担でお願いいたします。

※ なお金融機関発行の振込書控えを持って、領収書に代えさせていただきます。

領収書が必要な場合には、申込の際にその旨ご記入願います。

各種問い合わせ先

第123回日本精神神経学会学術総会 運営事務局

株式会社コングレ

担当：上原・清野・堀川

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51

Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階

TEL: 06-7653-3188（代）（受付時間：平日9:30～17:30）

E-mail: jspn123@m.congre.co.jp